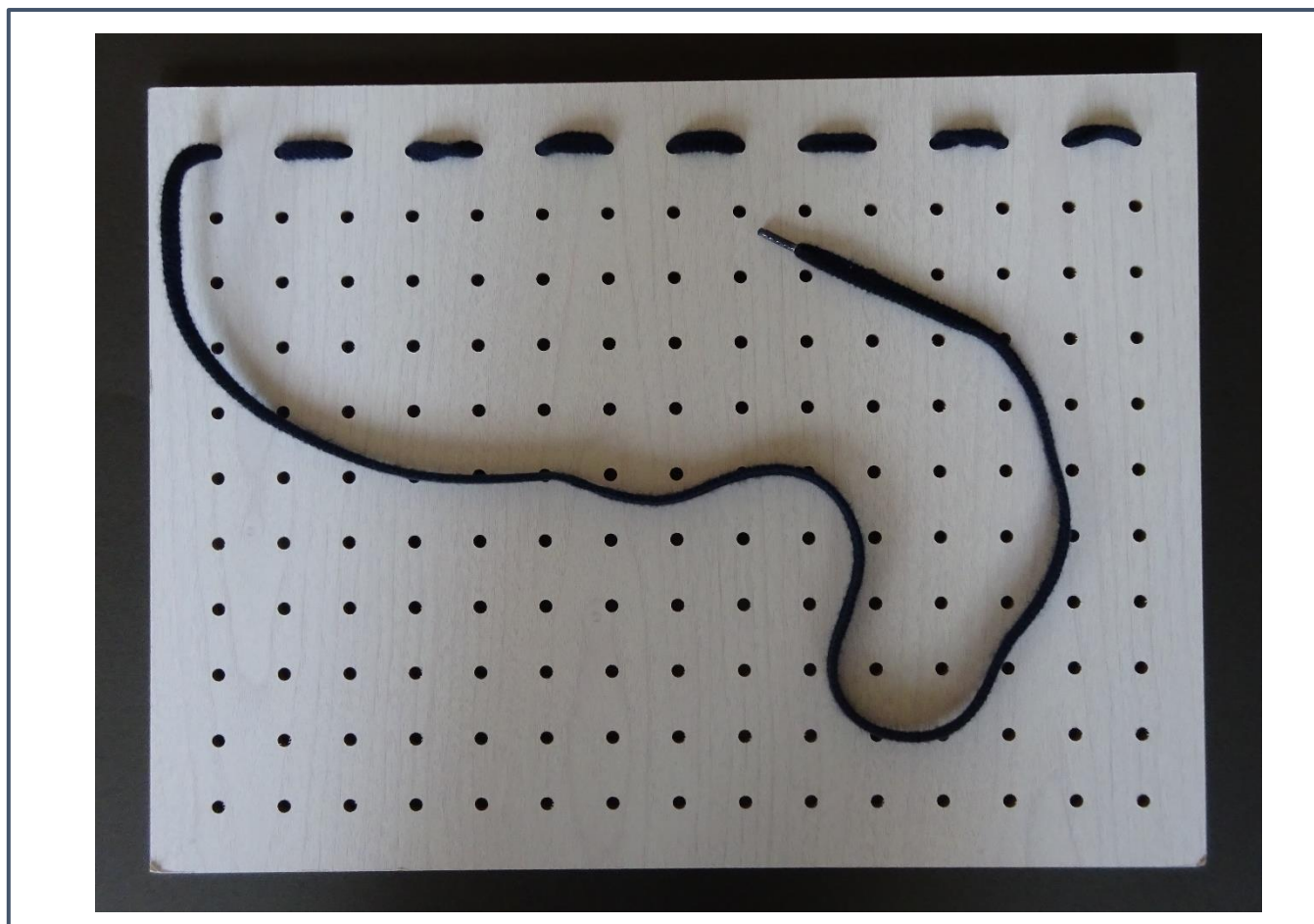


## 教材紹介カード(小学部1年)



### ① 教科・領域

自立活動

### ② 児童生徒の実態

刺し子の基本の動作を身に付けてほしい児童

### ③ 使用方法・作り方

ひも通し

・刺し子の基本動作を行い、ひも通しを行う。

\*アレンジ\*

パンチングボードに色を付けることで、いろいろな形にひもを通すこともできる。

(パンチングボードは、100円ショップで購入したもの)

## 教材紹介カード(小学部2年)



### ① 教科・領域

**自立活動**

### ② 児童生徒の実態

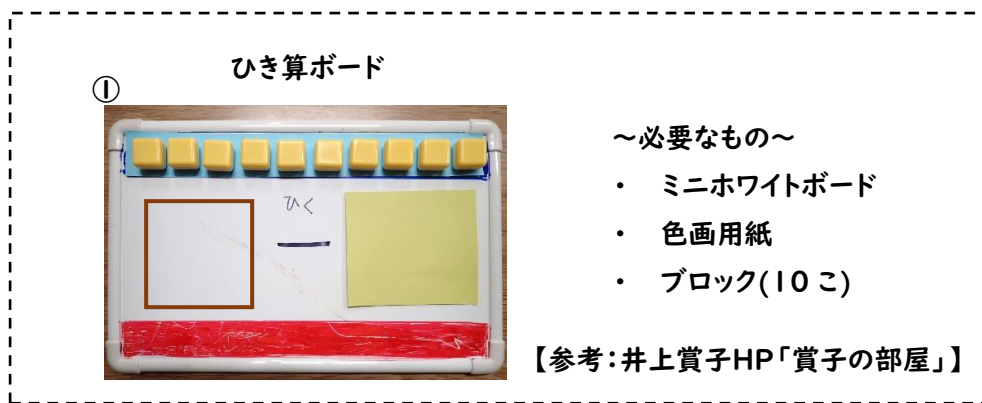
**体幹の保持が難しい児童**

### ③ 使用方法・作り方

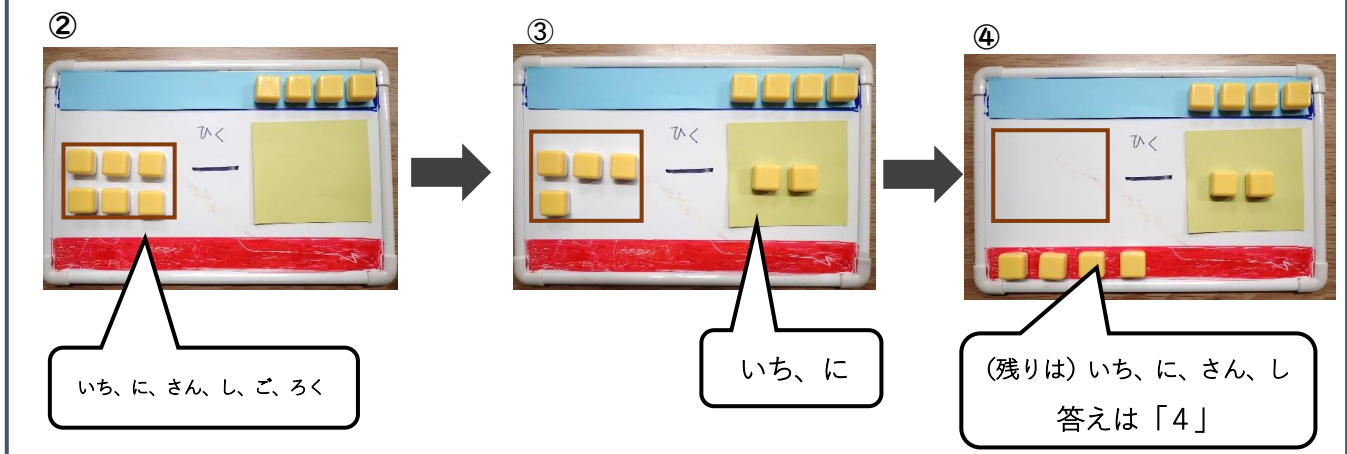
<かまぼこ形の低い平均台>

- ・組み替えが可能なので児童生徒の実態に応じて形を変えることができる。
- ・カラフルなので児童生徒が足元に注目して活動に取り組むことができる。
- ・低い平均台なので児童生徒が恐怖心をもつことなく活動することができる。

## 教材紹介カード(小学部3年)



<例:6-2の場合>



### ① 教科・領域

算数「式・答えが一けたのひき算」

### ② 児童生徒の実態

たし算を習得し、ひき算の学習に初めて取り組む児童

### ③ 使用方法・作り方

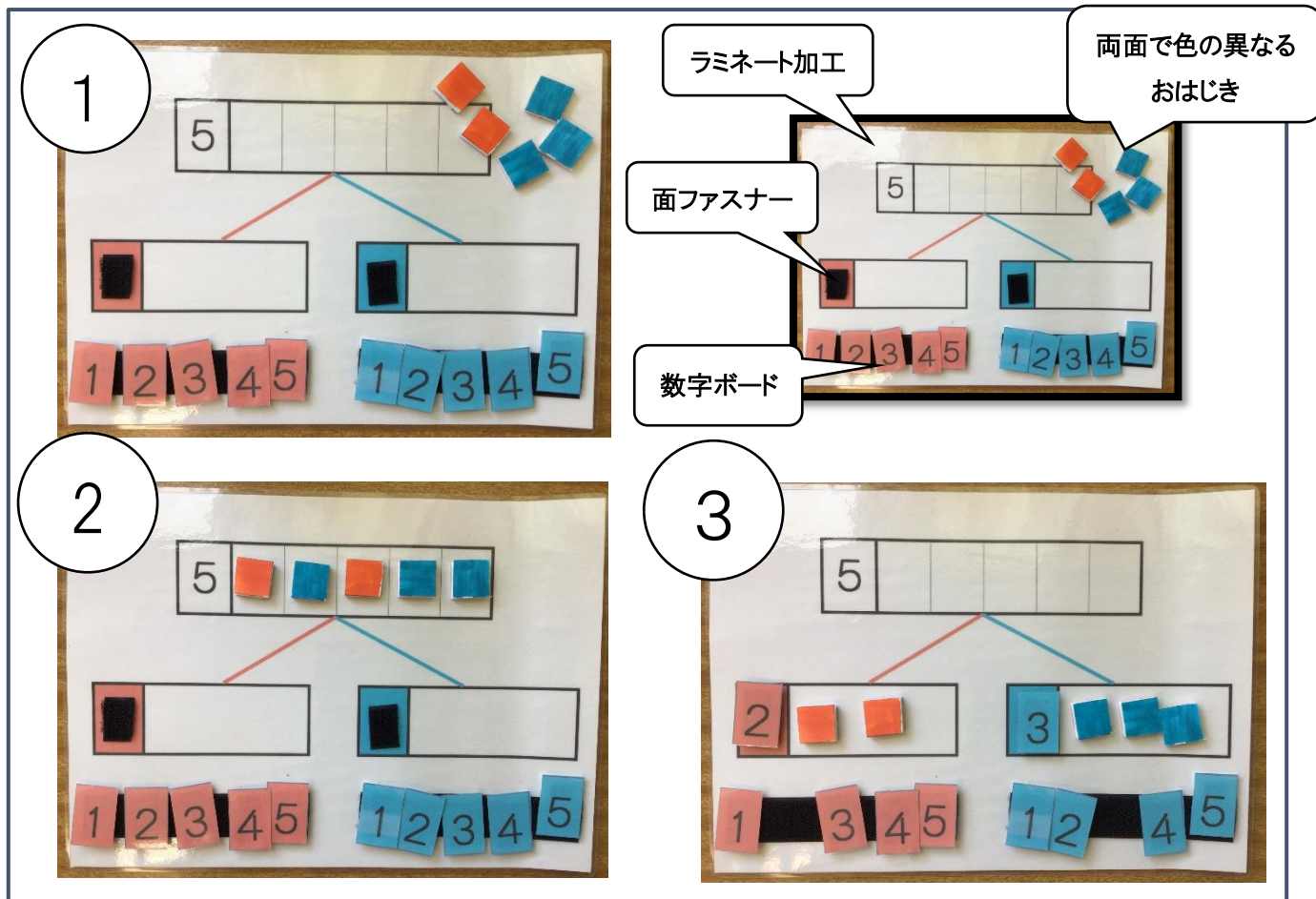
- ① 青いラインの上に、全てのブロックをのせる。
- ② 問題の式を読んだ後、茶色の枠の中に、数えながら6個(引かれる数)のブロックを置く。
- ③ 茶色の枠から、黄緑のエリアに2個(引く数)のブロックを移動させる。
- ④ 答え(残った数)を数えながら赤いラインの上に移動させる。

#### ★気を付けること★

・ブロックを移動する手の動きと、数えるときの声がずれないようにする。



# 教材紹介カード(小学部4年)



## ① 教科・領域

### 算数「いくつといくつ(5の分解)」

## ② 児童生徒の実態

一つの数を二つに分ける活動を通して、数の分解の方法を初めて学習する児童

## ③ 使用方法・作り方

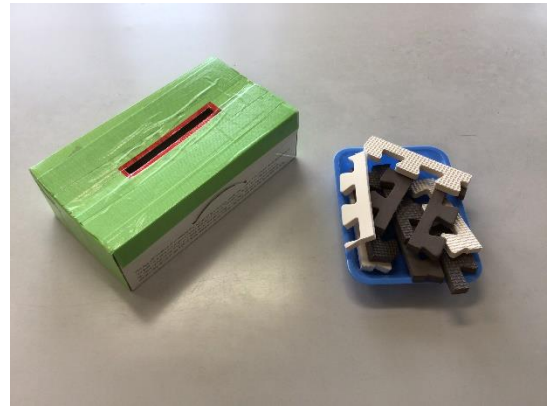
- ① 表がオレンジ色、裏が青色のおはじきの数を数える。「5つあるね。」  
5つのおはじきを全部持って、サイコロのように振る。
- ② 5の枠に動かしながら数を数えて、おはじきが5つあることを確認する。
- ③ オレンジ色のおはじきは左へ、青色のおはじきは右へ移動する。  
「オレンジはオレンジの道、青は青色の道を通って動かそうね。」  
それぞれの色のおはじきの数を数え、数字ボードから選んで貼る。  
「5は、2と3にわかれたね。」

繰り返して、5には「1と4」「3と2」など複数の分解があることに気付く。

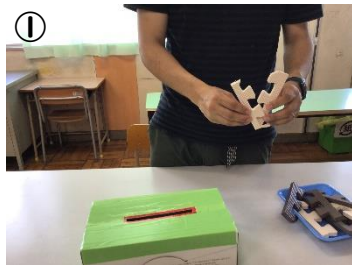
## 教材紹介カード(小学部5年)



教材全体



教材(提示の場面)



### ① 教科・領域

## 自立活動

### ② 児童生徒の実態

手元に注目することが難しく、手指の巧緻性に課題がある児童  
| 行程から複数行程へのレベルアップを目指している児童

### ③ 使用方法・作り方

#### 使用方法

- ・パーツをバラバラにしたものを提示する。
- ・2つのパーツをパズルのように組み合わせ、箱の口に入れさせる。

#### 作り方

- ・クッションフロアの2面を組み合わせた状態で、凹凸の側面を15センチ位で切り取っていく。
- ・箱段ボールの天面に、クッションフロアの厚みが収まる程度の幅でポストのように口を切り取る。
- ・口の周りは赤などの目立つ色で縁取りすると、注目しやすい。



## 教材紹介カード(小学部6年さくら1組)



画面をタッチすると  
それぞれの乗り物  
の音が鳴る♪

### ① 教科・領域

国語 「これなんだ?(乗り物)」

### ② 児童生徒の実態

タブレットから流れる映像や音に興味があり、画面を見ることが出来る児童

### ③ 使用方法・作り方

#### 【使用方法】

・タブレットの画面をタップすることで、画面に映っている乗り物の音が流れる。

#### 【作り方】

・今回は、「Keynote」で作成をした。(「Power Point」でも作成可能)  
・それぞれの乗り物の音源と画像を連動させることで画面をタップすると乗り物の音が鳴るようにした。